

農地利用最適化推進委員の推薦・応募状況(令和8年10月9日時点)最終公表

【団体推薦】

区 域 名	推薦を受ける者											推薦をする者						
	氏名	年齢	性別	職業	経歴	農業経営の状況					就任後の抱負等	名称	代表者役職・氏名	活動目的	構成員数	構成員の資格、要件等	推薦の理由	農業委員への 推薦の有無
						類型	作目	従事日数	営農年数	耕作面積								
2区	須賀 英夫	72	男	農業	S48.3 埼玉県立草加高等学校卒業 S48.4 越谷市役所入庁 H16.12.18～ H20.12.17 増林土地改良区総代 H28.12.18～ R2.12.17 増林土地改良区総代 R2～R3 増森三丁野農家組合長 R6.4.27～ 農地利用最適化推進委員	露地野菜	大根、ねぎなど	100日	18年	7,469㎡	地域の農家情報に精通しており、農業経験等からの地域の信頼を得ているを活かし、遊休農地の発生防止に努めたい。	増森連合農家組合	組合長 富澤 勤	農業生産力の向上と、農地の適正化	107人	越谷市に在住し、50a以上の農地を有する者	・農地(畑や水田等)見廻り、野菜の作付け状況など、きめ細かく見廻っている。 ・地域の農家情報に精通しており、多くの団体活動の経験から地域の信頼を得ている。 ・連合農家組合でも全員一致で推薦する。	無
1区	今井 富士雄	61	男	農業	S59.3 埼玉県立越谷西高等学校卒業 S61.3 日本電子専門学校卒業 S61.4 (株)大野楽器入社(H2.2退職) H2.3 三雄通信機販売(株)入社(H12.1退職) H12 農業従事開始 R3.4.27～ 農地利用最適化推進委員 R7.5. 越谷市農業団体連合会「日の出会」加入	露地野菜	ねぎ、ニンジン、ほうれん草	300日	26年	21,860㎡	これまでの経験を最大限に生かして活動していきたい。 特に遊休農地解消について今まで数名の方から相談いただき、アドバイスや草刈りを引き受けるなど解消に努めてきたが、すべての解消には至らず、引き続き多くの遊休農地の解消に努めていきたい。 集積について自分の知っている情報を提供し、今後は本格的に詰めていく過程に入るので、できる限り貢献したい。 農地利用最適化推進委員を2期を務め、今までになかった市内他地域の多くの農業者の方々と面識を広げることができ、自分自身の成長にも繋がっていると実感しているので、この経験を活かして農地利用最適化推進委員としての活動に励みたい。	向畑自治会	会長 濱野 オー	レクリエーションなどの様々な活動により地域住民の交流を深めながら個々の生活環境向上と、住みよい環境づくり・地域の発展を目指す。 小規模事業者や農業者の生産力向上・地域の経済的地位の向上を目指す。	125人	向畑地区内で、生活環境、安心安全な地域住民の親睦、交流、農地を有する者	・農地の集積集約化について自ら規模拡大を実践し、また農地集積に関して地域の農家の意向を確認するなど、積極的に活動している。 ・地域の農家情報に精通しており、農業経験等から地域の信頼を得ている。	無

農地利用最適化推進委員の推薦・応募状況(令和8年10月9日時点)最終公表

【団体推薦】

区 域 名	推薦を受ける者											推薦をする者						
	氏名	年齢	性別	職業	経歴	農業経営の状況					就任後の抱負等	名称	代表者役職・氏名	活動目的	構成員数	構成員の資格、要件等	推薦の理由	農業委員への 推薦の有無
						類型	作目	従事日数	営農年数	耕作面積								
3区	遊佐 謙司	58	男	農業	H4.3 立正大学経済学部卒業 H4.4 立川プライ ンド工業(株) 入社 (H27退職) H27 就農(遊佐 農場創業) R2 直営店舗「遊 佐農場」開店 R5～ 越谷市農 業団体連合会 会 計 R5～ 越谷市農 業団体連合会「日 の出会」副会長 R6 埼玉県「指導 農業士」認定	水稲、露 地野菜、 その他 (6次産 業化製 品)	麦、水 稲、葉 物・果菜 類全般	300日	12年	19,808㎡	事業の一環として「やさい づくり教室」「越谷循環農 業塾」等、担い手育成に 取り組んでいる。実際に 市内1名、市外3名が農 業者として巣立った。これ らの活動を活かし、さらに 農地利用の知識を学ぶこ とで多くの担い手を育て、 越谷の農地を守り、活性 化につなげたい。	宮本町五丁目 自治会	会長 長井 武志	地域住民 の親睦を深 め、安心・ 安全で住み よい地域づ くりを進め る	550人	宮本町五丁目に在住する者	地域農業への理解が深く、 地産地消の推進や地域農 業の振興に積極的に取り組 んでいる。地域とのつながり を大切にし、誠実に活動し ており、地域からの信頼も 厚い。 これまでの経験と地域への 貢献を踏まえ、農地利用最 適化推進委員として適任で あると考える。	有
4区	平野 高	77	男	農業	S43.3 草加高等 学校卒業 S43.4 埼玉 県警察官拝命 (H22定年退職) H22 農業に従事 砂原農家組合長1 期 砂原自治会長	水稲、露 地野菜	米、な す、とま と、きゅ うりなど	300日	17年	1,855㎡	遊休農地の発生防止や 解消に努めたい ・地域の農家情報 に精通しており、自治会 会長等から地域の信任を 得ている。	荻島地区自治 会連合会	会長 関根 久治	自治会相 互の連絡 協調と健全 なる自治の 運営に寄与 し市民の福 祉増進及び 地域社会 の進展に期 する	3,062 世帯	荻島地区に在住し、自治会に 加入している者	・認定農業者として、農地の 集積集約化について自ら規 模拡大を実践し、また、農地 集積に関して地域農家の意 向を確認するなど、積極的に 活動している。 ・地域の農家情報に精通し ており、農業経験等から地 域の信任を得ている。	無
4区	川上 嘉夫	63	男	農業	S56 埼玉県立杉 戸農業高等学校 卒業 R6.4 農地利用最 適化推進委員	露地野 菜	ワケネ ギ	300日	45年	18,000㎡	遊休農地の発生防止や 解消に努め、農業のしや すい環境を作りたい。	荻島地区自治 会連合会	会長 関根 久治	自治会相 互の連絡 協調と健全 なる自治の 運営に寄与 し市民の福 祉増進及び 地域社会 の進展に期 する	3,062 世帯	荻島地区に在住し、自治会に 加入している者	・認定農業者として、農地の 集積集約化について自ら規 模拡大を実践し、また、農地 集積に関して地域農家の意 向を確認するなど、積極的に 活動している。 ・地域の農家情報に精通し ており、農業経験等から地 域の信任を得ている。	無
4区	吉岡 幹夫	67	男	農業	S52.3 県立蓮田 高校卒業 R8現在 北前 農家組合長、西新 井・北後谷土木委 員会監査	水稲	米	300日	60年	13,422㎡	認定農業者として、農地 の集積集約化について自 ら規模拡大を実践して、 農地集積に関し、地域農 家の意向を確認するなど 積極的に活動したい。	荻島地区自治 会連合会	会長 関根 久治	自治会相 互の連絡 協調と健全 なる自治の 運営に寄与 し市民の福 祉増進及び 地域社会 の進展に期 する	3,062 世帯	荻島地区に在住し、自治会に 加入している者	・認定農業者として、農地の 集積集約化について自ら規 模拡大を実践し、また、農地 集積に関して地域農家の意 向を確認するなど、積極的に 活動している。 ・地域の農家情報に精通し ており、農業経験等から地 域の信任を得ている。	無

農地利用最適化推進委員の推薦・応募状況(令和8年10月9日時点)最終公表

【団体推薦】

区域名	推薦を受ける者											推薦をする者						
	氏名	年齢	性別	職業	経歴	農業経営の状況					就任後の抱負等	名称	代表者役職・氏名	活動目的	構成員数	構成員の資格、要件等	推薦の理由	農業委員への推薦の有無
						類型	作目	従事日数	営農年数	耕作面積								
3区	齋藤 晃一	71	男	自営業	H26.4交通指導員 R3.4～ 越谷市交通指導員連絡協議会会長 H27.4.1～新川町一丁目自治会副会長 S58.4.1～越谷市消防団出羽分団 H20.4～越谷市消防団出羽分団(班長) H22.4～越谷市消防団出羽分団(部長) R4.4～R5.3越谷市消防団出羽分団(分団長) H30.4.27～農地利用最適化推進委員	水稻、露地野菜	米、なす他	150日	49年	1,555㎡	担い手への農地利用の集積、集約化、遊休農地の発生防止、解消及び新規参入の促進といった農地利用の最適化の推進が必須業務とされ、その役割を担う農地利用最適化推進委員として9年間の業務に従事してきたが、現実には農家を取り巻く環境は依然として厳しく、様々な問題を抱えていることを強く感じたので、それらの問題の解決の一助になればと考える。農業の必要性や重要性は十分認知していると自負しており、また現職として経験したことを最大限に活用して、農地利用の最適化の推進に向けて地域の特徴を活かした活動を進めていきたい。	出羽地区自治連合会	会長 堀井 捷一郎	傘下自治会相互の連絡協調と健全な自治会の運営に寄与し、以て出羽地区内住民の健康と福祉増進に努め、越谷市の進展を期する事を目的とする。	8,560世帯	地区内に居住する住民(自治会会員)	・新川町1丁目自治会副会長として地域の情報に精通しており、自治会活動を通じて地域からの信頼を得ている。 ・昭和58年4月から令和3年4月まで消防団員として地域住民の生活に欠かせない安全、安心の確保に大きく貢献している。 ・平成26年4月から交通指導員として、住民や通学児童の安全確保に大きく寄与している。 ・平成30年4月から農地利用最適化推進委員として、農地パトロール、農地の貸借の斡旋など遊休農地の発生防止に向けて精力的に業務に取り組んでいる。	無
3区	関根 三代司	71	男	農業	S48 明法高等学校卒業 S49 日本自動車整備専門学校卒業 R3～ 越谷市農業協同組合 登戸町農家組合長	水稻、露地野菜	米、ジャガイモ、サトイモ、ヤツガシラ、キュウリ、ナス	300日	40年	3,182㎡	地域の農業情報に精通しており、農業経験等から地域の信任を得ていることを活かし、遊休農地の発生防止や解消に努めた	登戸町自治会	会長 濱野 進	会員相互の親睦を図るとともに、会員の福祉の増進、社会生活の充実と文化向上に努め、併せて、市行政の発展に協力することを目的とする。	1,184人	原則として、区域内(登戸町)に居住する住民	自治会の副会長として地域に精通しており、農業経験等から地域農業にも精通している。	無
2区	林 信雄	71	男	農業	S49 埼玉県立杉戸農業高等学校卒業 S50.4.1 越谷市消防本部勤務(H28退職) R3～ 農業委員会農地利用最適化推進委員	施設野菜、果樹	ブドウ、梨、キュウリ	300日	11年	4,304㎡	認定農業者として、農地の集積集約化について自ら規模拡大を実践し、地域農家の意向を認識するなど、積極的に活動している。 地域の農家情報に精通しており、農業経験等から地域の皆様の信任を得ている。	中島自治会	会長 林 孝行	地域の課題を住民同士で解決し、安全で住みよい地域社会を作ること。	141世帯 538人	地域安全、住民同士のつながりを保つことに賛同する者	・認定農業者として農地の集積集約化について自ら規模拡大を実践し、また、農地集積に関して地域の農家の意向を確認するなど積極的に活動している。 ・地域の農家情報に精通しており農業経験等から地域の信任を得ている。	無

農地利用最適化推進委員の推薦・応募状況(令和8年10月9日時点)最終公表

【団体推薦】

区 域 名	推薦を受ける者											推薦をする者						
	氏名	年齢	性別	職業	経歴	農業経営の状況					就任後の抱負等	名称	代表者役職・氏名	活動目的	構成員数	構成員の資格、要件等	推薦の理由	農業委員への 推薦の有無
						類型	作目	従事日数	営農年数	耕作面積								
2区	高島 豊	75	男	農業	越ヶ谷高等学校卒業 堀川産業(株)入社 H6～ 就農 H27.4～R3.4 農業委員 R3.4～ 農地利用最適化推進委員 R7.4～ 丸越出荷組合組合長 R8.4～ 大成町農地管理組合組合長	露地野菜、施設野菜	小松菜、ブロッコリーなど	300日	43年	7,230㎡	・遊休農地の発生防止に努めたい。 ・地域の農家情報に精通しており地域の信任を得ている。	大相模農地管理組合協議会	会長 藤井 光昭	農業振興のため、組合員の親交発展	300人	農地保有、自覚	長年の農業の発展、維持保全のため、農業委員として、農地利用最適化推進委員として尽力されてきた。信頼・人望もあり最適な方である。	無
4区	坂巻 慎一	45	男	農業	H12.3 埼玉県立越谷東高等学校卒業 H14.3埼玉県農業大学校卒業・就農 H17.1 越谷市認定農業者 H23.4 埼玉県農協青年部協議会会長就任 H26.4 越谷市グリーンクラブ会長就任 R6.4 農業委員会委員	水稻、露地野菜、施設野菜	米	250日	24年	29783.34㎡	地域からの推薦を受けて、認定農業者として越谷市の農業発展に貢献したい	三野宮自治会	会長 根岸 正芳	会員相互の親睦を図り健全なる自治会の運営に寄与し住民の福祉増進を期することを以って目的とする。	185世帯	地区内に居住する住民	・認定農業者として、持続的な農業経営に努めている。 ・地域の担い手として、埼玉県農協青年部協議会会長、越谷市グリーンクラブ会長等を歴任するなど、これまで農業経験、職歴、実績から地域の信任を得ている。 ・農業技術の習得と普及に精力的に取り組み、知見を有し人望も厚い。 ・地域農業や農家情報に精通しており、遊休農地の未然防止、解消等、農業委員会業務に貢献できることから、農地利用最適化推進委員として適任である。	無
1区	松崎 富男	68	男	農業	S51.3 足立高等学校卒業 S53.5 (株)太平入社(H24.3 退職) 新方領用悪水路土地改良区理事 元荒川土地改良区理事	水稻、露地野菜	米、露地野菜	100日	14年	7,657㎡	遊休農地の発生防止や解消に努めたい	下間久里自治会	会長 高橋 良藏	会員相互の親睦を図り、健全な自治の運営に寄与し、下間久里住民の福祉増進を期する事。	901世帯	地区内に居住する住民	農家情報に精通しており、農業経験等から地域の信任を得ている。	無